

# 10月のテーマ

October's Theme

## 歴史都市の保全と 継承政策

地方創生の一環として文化庁が京都に移転してきます。本土曜講座公開講演会では、歴史都市を有する京都を舞台に、文化財管理者、文化財保全管轄行政、そして文化財保全研究者として第一線でご活躍されている方々に、文化財そして歴史都市の保全について議論していただきます。特に現在の文化財保護の概要とともに、文化庁の京都移転の意義、さらに各々の立場から考える歴史都市の継承政策などについて理解を深めます。



# 立命館 土曜講座

聴講無料・事前申込不要



2017年10月7日[土] 14:00-16:00 (開場13:00)

[定員]400名 [会場]立命館大学 衣笠キャンパス 以学館2号ホール

※当日の入場状況によって、立ち見のお願い又は入場制限をさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

- 共催=立命館大学衣笠総合研究機構・日本地域学会
- 協力=文化庁地域文化創生本部 文化庁・立命館大学歴史都市防災研究所
- お問い合わせ=土曜講座事務局 TEL:075-465-8236

土曜講座

検索



立命館土曜講座とは

立命館土曜講座は末川博総長(当時)が「市民に開かれたアカデミズム」を提唱し、1946年3月に始まりました。以来、生涯学習講座の先駆けとして今日まで多くの方に受講いただいています。

第1部 | 14:00-14:50

基調講演

「京都・若狭文化財の継承保存と文化行政」

冷泉 為人 氏 (冷泉家第25代当主)

第2部 | 15:00-16:00

パネル・ディスカッション

[パネリスト] 松坂 浩史 氏 (文化庁地域文化創生本部 事務局長)

冷泉 為人 氏 (冷泉家第25代当主)

大窪 健之 (立命館大学歴史都市防災研究所 所長)

司会

鐘ヶ江 秀彦 (立命館大学歴史都市防災研究所 教授)